

活動テーマ

安心・安全な生活環境の構築
～日吉版 SDGs にチャレンジ～

実践事例について

日吉中学校区内には4小学校2中学校（1校は私立）がある。この6つの学校の児童会・生徒会の子どもたちがリーダー研修の場として集まり何かできないかと考え、平成2年（1990年）に結成された「日吉子どもサミット」では、地域ごとに環境を考える活動がある。

4つの小学校区では、それぞれ活動を長年継続している活動がある。日吉台学区では「日吉台花の街づくり」、下阪本学区では「下阪本クリーン作戦」、坂本学区では「坂本ふるさと大掃除」、雄琴学区では「雄琴ヨシ刈り」と各学区のメインとなる環境美化活動がある。雄琴や下阪本学区の活動では、琵琶湖の水質浄化を目的にシジミやフナの稚魚の放流を実施、中学校では地域の河川の水質調査、各学校単位ではアルミ缶回収なども実施してきた。最近「安心・安全な生活環境の構築～日吉版 SDGs にチャレンジ～」をテーマに6校で共通した取り組みとして、滋賀県版 SDGs である MLGs についての学習会や、SDGs の視点を取り入れたペットボトルキャップの回収運動への取組を始めた。

1. 「日吉子どもサミット」について

日吉子どもサミットでは、日吉ブロック内の4小学校2中学校の児童会・生徒会の子どもたちがリーダー研修の場として年3回集まり、各校の取組の交流や、一緒にできる社会貢献活動についての検討をしている。日吉子どもサミットの活動を通じて自分の意見を述べたり、行事を企画・運営したり、地域ボランティアに取り組むことを通じて社会性を育むことも目的としている。

数年前までは、総括と反省で出た意見をいかして、地域の安全マップを作り、子ども目線での地域の課題を地域の方々に発信し交流することで、自分たちの暮らす地域をよりよくする活動を実施した。また、「アルミ缶回収」や「地域ボランティア」に継続して取り組む上で、多くの児童・生徒と一緒に活動できるように、日吉子どもサミットのマスコットキャラクター「吉鳥」を用いたPRなど広報活動を強化した。

教職員も「日吉はひとつ」をキーワードに日吉ブロックの子どもたちの現状と課題について考え、ブロックで共通して取り組めることを毎年検討している。

新型コロナウイルス感染拡大時に活動の原点である「アルミ缶回収」の取り組みや各地域でのボランティア活動への参加が難しくなったが、日吉子どもサミットの活動を継続するために「安心・安全な生活環境の構築」～日吉版 SDGs にチャレンジ～を新たなテーマに掲げ、持続可能な活動を目指した。



2. 今年度の活動テーマと基本方針

○活動テーマ：「安心・安全な生活環境の構築」
～日吉版 SDGs にチャレンジ～

○基本方針：

- ①日吉ブロックの児童生徒が日吉子どもサミットの地域環境ボランティア活動を通して友好を深め、地域内のリーダーとして活躍できる場をもつ。
- ②日吉子どもサミットの会議を開き、各校の活動を交流することで、互いの活動を理解し、良いところを吸収し、各校の次年度の活動に活かす。

3. 今年度の活動

○日吉子どもサミットの開催

- ・第1回日吉子どもサミット 6月21日
会場：日吉中学校
◇SDGs について
◇各校での取り組み紹介・交流
◇ペットボトルキャップ回収活動のアイデア交流



- ・第2回日吉子どもサミット 8月22日
会場：比叡ふれあいセンター
◇各校での取り組みについて（中間報告）
◇地域の方々とSDGsゲームを通じた交流会
（講師：一般社団法人あもる+さん）

- ・第3回日吉子どもサミット 1月
会場：坂本小学校
◇今年度の振り返り
◇2学期の生徒会・児童会の取組紹介
◇SDGsについて意見交流会

○地域の環境保全活動

- ・日吉台花の街づくり（4月/6月/7月/9月/11月）

日吉台小学校、日吉中学校を中心に、地域の方々と協力して日吉台学区入り口、市民センター前、小学校前の3か所の花壇に季節の花を植える。その後の草引き等の手入れも実施。



- ・下阪本クリーン作戦（12月）

下阪本小・日吉中学校の児童生徒が、地域の方々と琵琶湖岸の清掃活動を実施した。また、生徒会・児童会の役員が「環境宣言」を発表した。



- ・坂本ふるさと大そうじ（12月）

毎年たくさんの落ち葉がある日吉大社参道で、新年の初もうで前の12月に、坂本小学校、比叡山中学校、日吉中学校の児童生徒を中心に地域やPTAの方々と協力して清掃活動を行った。



- ・雄琴ヨシ刈り・フナ放流（1月）

雄琴小学校、日吉中学校、地域の方々や企業のボランティアと協力して、ヨシ刈りを行い、琵琶湖環境保全セミナーとして、ヨシ保全宣言の発表やフナの放流を行った。



4. 成果と課題

成果

昨年度から MLGs の学習会や取り組みを始めた。

4つの地域で行われる取組については、青少年育成学区民会議と連携することで、地域の大人とともに取り組む環境美化行事として地域の大人もともに行う活動として定着している。

8月の日吉子どもサミットでは、地域の方々とともにSDGsについて考え、意見を交流する場を設定することにより、地域の方々の思いや体験談を聞くことができ、より学びを深めることができた。

小学生には自分の地域の取組の発表を通して他の小学校のリーダーと交流することができる場として、中学生には小学生をリードすることで先輩としての経験が積める場となっている。

課題

日吉子どもサミットの新たな取り組みである「ペットボトルキャップの回収」「MLGs」について、活動を活性化させる必要がある。

日吉中学校の中庭には岩石庭園とピオトープという環境学習の良い教材がある。整備を行い生徒の学びの場所の一つにしていき、生徒がより深い学びを得られるようにしていきたい。今後とも地域とともに主体的に環境教育に取り組む姿勢を育む活動を大切にしていきたい。



学校名	大津市立日吉中学校
住所	大津市下阪本六丁目 38-26
電話番号	077-578-0056
E-mail	hiyosi@otsu.ed.jp